

第8回 議会改革協議会 会議要旨

開催日：平成30年5月22日（火曜日）

会場：議会運営委員会室

出席者：戸町座長、田中議員（自由民主党）
成重議員、松岡議員（公明党）
森議員、奥村議員（ハートフル北九州）
荒川議員、大石議員（日本共産党）

議題：

- 1 第7回議会改革協議会の協議結果について（確認）
- 2 議会活動の広報強化について
- 3 第9回協議会について
- 4 その他

主な意見など

1 第7回議会改革協議会の協議結果について（確認）

【事務局説明】

※資料1のとおり、第7回議会改革協議会の協議結果を取りまとめ、市議会ホームページに掲載したことを報告。

【座長】

・ただ今の説明について、ご確認いただけるか。（全員了承）

2 議会活動の広報強化について

（1）議会活動の公開

○ ケーブルテレビ・ネット中継の拡大

【座長】

- ・報告書案（資料2）について、ご了承いただけるか。（全員了承）
- ・私から代表者会議に報告する。
- ・討論のルール化については各会派のご協力を願いたい。

（2）議会活動の公開

○ 議会報告会

【座長】

・これまでの協議を踏まえて、「(仮称) 市民を語る会」について、「資料3」のとおり座

長案を作成した。

- ・公明党より前回提案のあった常任委員会別の報告会については、市民と語る会の試行を実施した後の検証時に、そのあり方について議論してはどうかと考えている。
- ・従来の議会報告会については、前回示した「資料4」のとおり考えている。
- ・各会派の意見を聞きたい。

※以下、意見交換

【自由民主党】

- ・資料3の「少数会派の参加」というのは、運営会議に参加するということか。

【公明党】

- ・常任委員会別の報告会について、試行実施後に協議をしていただくことはありがたい。

【ハートフル北九州】

- ・「(仮称) 市民と語る会」については、特に反対することはない。あまり時間がないので、運営会議を早く立ち上げてほしい。

【日本共産党】

- ・「(仮称) 市民と語る会」について、会派でも協議したが、「イメージがよく湧かない」、「もう少し把握できるものを示してほしい」、という意見があった。

【座長】

(自由民主党の質問に対して)

- ・少数会派がパネラーとしても参加することについても、模索しなければならない。しかし、どのようなかたちにするかは、まず1回やってみないことにはわからない。試行実施の結果を受けて、もう一度話し合いたいと考えている。

(公明党の意見に対して)

- ・常任委員会別の報告会については、非常に重要なテーマだと考えている。今後しっかり時間をかけて、協議していきたい。

(日本共産党の意見に対して)

- ・イメージ的には、他の団体と協働してパネルディスカッションを開催ということになる。前々から議論してきたように、今までの議会報告会だと、議会の統一的な意見の表明しきれなかったが、会派の意見が出るような、討論会なり、パネルディスカッションなりにしていきたい。
- ・一番重要な点として、議会基本条例の理念にある「市民との協働による開かれた議会」、この「協働」が、他の団体と協力して開催するということにあたりと考えている。

【日本共産党】

- ・もう一度だけ、会派で協議する時間がほしい。

【座長】

(日本共産党の要望に対して)

- ・ それでは、回答を今週中にいただきたい。

【座長】

- ・ 代表者会議が間近であり、もう一度集まって協議することが難しいため、持ち回りです承を得たいと思うがよいか。(全員了承) 日本共産党の回答が出次第、持ち回りです承を得て、代表者会議で報告をしたい。

○ 市議会だよりについて

【座長】

- ・ 報告書案(資料5)について、ご了承いただけるか。(全員了承)
- ・ 私から代表者会議に報告する。

【座長】

- ・ なお、代表者会議での報告資料は、後ほど事務局を通じ、各委員に配布するので、代表者会議が予定されている5月28日までに各委員より各会派の代表者にあらかじめ説明をお願いしたい。

3 第9回協議会について

【座長】

- ・ 第9回協議会の開催日程は、事務局に調整させ、決まり次第連絡する。